



## 2019.10.21 News 仙北市役所訪問

大館・仙北両市の後援を得て開く「地域サミット in 大館・仙北」の打ち合わせを兼ねて、仙北市を訪問した。



9月9日（月）の仙北市訪問で、すでに門脇市長から来年4月下旬開催案の内諾を得ている。

今回はフィナーレに予定される桜満開の角館武家屋敷の下見でもある。この時期、桜は駅頭のポスターで想像。春の時期のはなやかさが偲ばれる。

仙北市の観光資源は、武家屋敷だけではない。幻の固有種クニマスの田沢湖、30年の歴史をもつグリーンツーリズム。

欧米でも盛んなグリーンツーリズムだが、仙北はその草分けになるだろう。

温泉郷は、乳頭温泉・水沢温泉・田沢湖高原温泉・玉川温泉・新玉川温泉、、枚挙にいとまがない。あきた芸術村わらび座は60年の歴史をもち、劇団四季、宝塚歌劇団につぐ規模という。年間訪問者20数万人、全国公演もおこなっている。<https://www.warabi.or.jp/> 夕刻、仙北市地方創生・総合戦略室を訪問し、「地域サミット in 大館・仙北」案詳細のつめをおこなった。

今回の直後、わらび座山川社長が内閣府との協議で上京され、未来を創る財団石坂代表理事を来訪。来春の地域サミットの宿泊、イベント会場の事前協議。

わらび座創設から、山川氏が創設者原太郎氏に誘われて入団した歴史話も。

来年の「地域サミット in 大館・仙北」にご期待ください。

